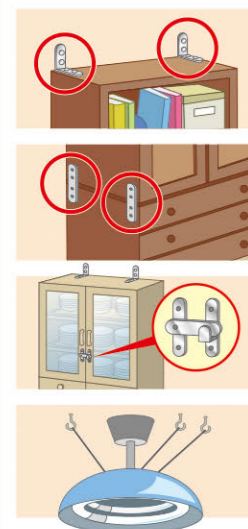


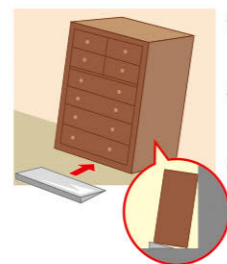
南海トラフ地震など大規模地震の切迫性が指摘されるいま、あなたやあなたの家族の命を守るために、住宅の耐震化、屋内の安全対策、屋外の安全対策が必要です。

## 耐震金具を利用しよう

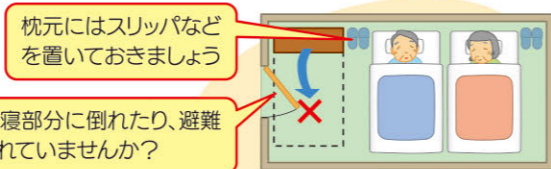


- 本棚やタンスなどの重い家具が倒れないように固定しましょう。
- 重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぎます。
- 食器棚などの扉が開かないように金具で留めましょう。
- 吊り下げ式照明器具はチェーンなどで留めましょう。

## 置き方に工夫を



- 家具の下部の前方に転倒を防止するための板などを入れ、壁にもたれ気味にします。
- 出入口や通路には、なるべく荷物を置かないようにしましょう。
- 就寝場所に家具が倒れてこないように、配置の工夫を。



地震のときに家具などが就寝部分に倒れたり、避難経路をふさぐ位置に配置されていませんか？

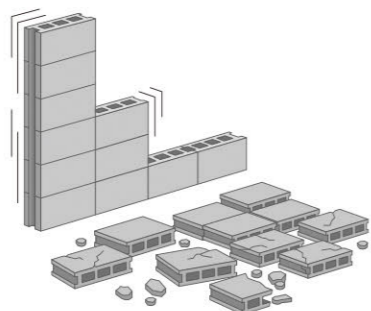


## ガラスの飛散防止を

- 割れたガラスが飛び散るのを防ぐため、ガラス飛散防止フィルムを貼りましょう。

## 壁・塀

- 壁や塀にひび割れや傷がないか点検しましょう。
- ブロック塀は、地震により倒れる可能性があります。できれば、生垣など揺れに強いものを選びましょう。



## 建物の耐震化

- 昭和56年以前に建築された住宅にお住まいの方は、耐震診断を受けましょう。耐震基準に満たない場合は、耐震改修を行いましょう。



本格的な耐震改修であれば費用が高額になりますが、簡易な改修や耐震シェルター等であれば、費用を抑えることができます。

香川県住宅耐震ポータルサイト

<https://jutakutaishin.pref.kagawa.lg.jp/>

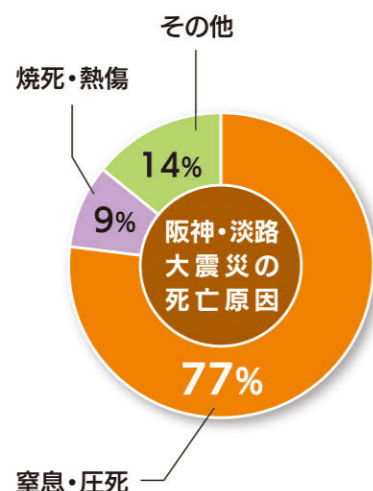


家具類転倒防止対策、危険ブロック塀等撤去、住宅耐震改修には、高松市からの補助が適用される場合があります。詳しくは高松市に相談ください。  
家具類転倒防止対策: **危機管理課(087-839-2184)** 危険ブロック塀等撤去、住宅耐震改修: **建築指導課(087-839-2488)**

## 建物倒壊による被害状況

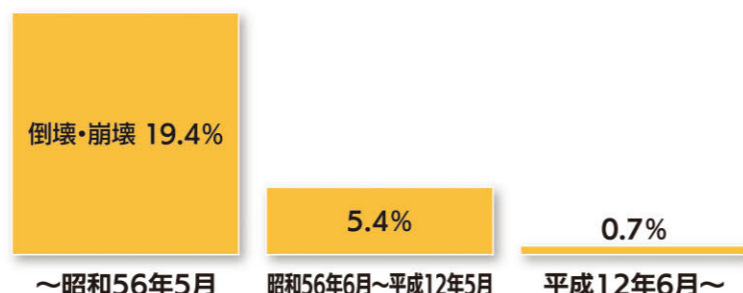
1995年の阪神・淡路大震災では、亡くなられた方の約8割が**家屋や家具の下敷きによる圧死**であったといわれています。

2018年の大阪府北部地震では、**ブロック塀の倒壊**により二人の命が奪われました。



2024年の能登半島地震では、昭和56年以前に建てられた**旧耐震基準の建物の倒壊率が高**なっていました。

能登半島地震における木造家屋の建築時期別の倒壊・崩壊の割合 (国土交通省資料より)



## 地震・津波が起きたとき、とるべき行動

地震発生時には、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。また、海岸付近で揺れを感じた場合は、すぐに津波が襲来することがありますので、津波警報や津波注意報の発表を待たず、ただちに高台等に避難しましょう。

- ### 1 地震・津波発生 地震の揺れから身を守る

  - 「頭を保護する」「大きな家具から離れる」「丈夫な机の下に隠れる」など、落ち着いて自分の身を守る。
  - ドアや窓を開けて、逃げ道を確認する。
- ### 2 安全の確認 避難の準備・開始 沿岸部では津波警報を待たずに、ただちに避難

  - 家族の安全を確認する。
  - 火の元を確認・初期消火を行う。
  - 足をケガないように靴をはく。
  - 揺れがおさまったら、ただちに避難する。ただし、海岸付近にいる場合は、揺れと同時に避難する。
  - 非常持ち出し品等を用意する。
  - 電気のブレーカーを切る・ガスの元栓を閉める。  
※復旧時の火災・事故を防ぐため
  - 地域の要配慮者の助けを行う。
- ### 3 情報の入手 情報の収集は安全な場所で行う

  - 安全な場所に移動してから、正確な情報を確認する。
  - 間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。
- ### 4 避難施設へ移動 一時的に避難した場所から、避難施設などに移動

  - 安全の確認ができたなら、一時避難した場所から、避難施設などに移動する。
  - 避難施設では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。
  - 引き続き、災害情報・被害情報を収集する。

## 高松市における津波避難のポイント<津波警報が出たら>

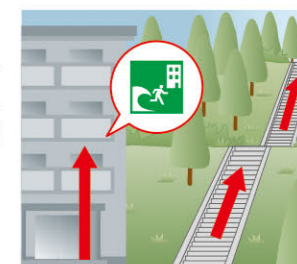
### 海から遠くへ逃げる

高松市では南海トラフ地震発生後、津波到達まで約1時間半程度の避難時間があると想定されています。このため、まずは海から離れる水平避難を行い、浸水想定区域から離れましょう。



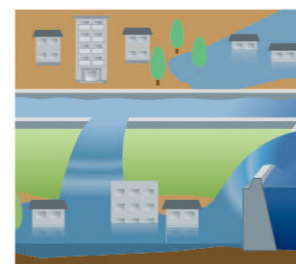
### 高い場所に逃げる

浸水想定区域から逃げ遅れたり、浸水が始まったりなど、水平避難が困難な場合には津波避難ビルや高台等への垂直避難を行ってください。



### 地震直後の浸水に注意

高松市では、津波到達前であっても、揺れにより堤防等が壊れたりすると、地盤の低いエリアでは地震発生直後に浸水することがありますので、早めの避難をお願いします。



### 津波はくり返しやってくる

津波はくり返し襲ってきます。警報等が解除されるまで避難しておきましょう。

